

2023年
1～3月期

廿日市市景況調査

Economic survey

廿日市エリアの景況

※旧廿日市市(合併後の区域)の調査結果

産業別の業況DIは、製造業が前回値(11.1)から今回値(7.7)、建設業が(25.0)から(0.0)、卸小売業が(0.0)から(▲11.1)、飲食・サービス業が(▲7.7)から(29.4)と飲食・サービス業の改善を受けて全産業合計の業況DIは11.4ポイントと前回調査(10～12月)から改善した。経済活動回復への期待感は何えるものの、業種を問わず仕入コスト増の影響を大きく受けており、依然として厳しい状況が続いている。また新入社員の採用シーズンを迎え、既存の社員を含めた人件費の見直しによる人件費コスト増や、人手不足に苦しむ企業の声が多数見受けられた。コスト増に対する価格転嫁も十分に行えておらず、先行き見通しを厳しく見る企業が多い。

事業者の声	
【製造業】	<ul style="list-style-type: none">・コロナ禍からの改善による経済活動の回復。(食料品製造)・住宅価格が上昇しており、戸建て住宅の需要が減少している。(木製品製造)・商品の価格が上昇し、売上数量が減少している。(木製品製造)・原材料が高騰している。(機械製造業)
【建設業】	<ul style="list-style-type: none">・政府によるIT施策がひと段落した。(建設)
【卸小売業】	<ul style="list-style-type: none">・例年、一定の需要はあるが、年々子どもの数は減少しており、商品開発に注力している(消費財卸売)・燃料価格の高騰は一時期と比べ落ち着いたものの、全体的な材料費の高騰は継続すると考えている。(小売)・コロナ禍により夕方以降の売上が減少。近隣店舗の競合店増加。(菓子・パン小売)
【サービス業】	<ul style="list-style-type: none">・材料仕入価格等が高騰しながら、同業他社との競争も激化している。(サービス)・観光需要回復の影響が大きい。(サービス)・2月は、PayPayキャンペーンの影響があった。(クリーニング)・同業他社の進出により、受注件数の維持が難しくなっている。(サービス)・イベントを実施するも、コロナ禍での集客制限により売上アップにつながらなかった。(サービス)

●DI値(景況判断指数)について

DI値は、売上・採算・業況などの各項目についての判断状況を表す。ゼロを基準とし、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上など実数値の上昇や下降を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりの意味する。

※DI = (増加・好転などの回答割合) - (減少・悪化などの回答割合)

収入・売上：(増加) - (減少)

仕入価格：(上昇) - (下降)

採算・業況：(好転) - (悪化)

雇用人員：(過剰) - (不足)



業種別景況 概要	前年同期	1~3月と先行き見通し									
	全産業	全産業		製造業		建設業		卸小売業		飲食・サービス業	
	10~12月	前年比	見通し	前年比	見通し	前年比	見通し	前年比	見通し	前年比	見通し
収入・売上	▲7.9	▲4.5	▲2.3	0.0	0.0	▲40.0	▲20.0	▲22.2	▲33.3	11.8	17.6
仕入価格	86.1	83.7	54.8	100.0	50.0	100.0	80.0	77.8	66.7	68.8	43.8
採算	13.9	20.5	14.3	23.1	9.1	20.0	20.0	11.1	▲11.1	23.5	29.4
雇用人員	▲35.1	▲37.2	▲31.7	▲30.8	▲18.2	▲40.0	▲40.0	▲55.6	▲55.6	▲31.3	▲25.0
業況	▲23.7	11.4	0.0	7.7	▲9.1	0.0	0.0	▲11.1	▲33.3	29.4	23.5
前回調査	-	2.8	▲16.7	11.1	▲11.1	25.0	25.0	0.0	▲60.0	▲7.7	0.0

(対象 64 社 回答 44 社)

■設備投資は？

回答 44 社中

R5.1~3月			4~6月 見込み
実施した ・する	土地	4	2
	建物	5	3
	機械	6	6
	車両	8	8
	IT機器	11	6
	その他	3	4
	計	37	29
実施していない・しない		22	24

■当面の問題点は？

※回答のその他はランク外扱い

第1位	材料費や仕入価格が上昇	25.2%
第2位	従業員や人材の確保が難しい	16.5%
第3位	人件費が増加している	13.7%
第4位	売上、需要が増えない	10.1%
第5位	販売単価の低下、上昇難	5.8%

